

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況及び効果検証（令和4年度）

熊本県 錦町

No	事業名	事業の概要	事業 始期	事業 終期	総事業費 (千円)	うち交付金対象事業費	実施状況・効果
						(千円)	
合計					264,255	235,672	
1	学校給食費補助事業	小中学校の給食費の補助。	R4.4	R5.3	33,365	32,053	令和4年4月から全児童生徒に対し1人あたり月額給食費の半額を補助し、10月からは全額補助を行った。対象者955人に33,365千円を補助することで、保護者の負担軽減に繋がった。
2	ワーケーション実証実験・ワーケーション施設設計	ワーケーション実証事業及びワーケーション施設設計。	R4.6	R5.3	3,650	3,500	実証事業を通して、魅力はもちろん課題も確認することができた。また、参加者と意見交換を行い、ワーケーション施設に求めるものも意見聴取でき、施設設計にも繋がった。
3	錦町公式ホームページリニューアル事業	町公式ホームページのリニューアル。	R4.5	R5.3	9,658	9,658	PCだけでなく、スマホにも対応するホームページを構築し、誰もが見やすく分かりやすいものが構築できた。
4	ALT派遣業務事業	民間ALT派遣事業者によるALTの人材確保。	R4.4	R5.3	4,928	4,928	ALTの人材1人の確保により、小中学校の英語教育及び外国語活動、国際教育への寄与につながった。
5	新型コロナウイルス感染症対策地域公共交通事業者支援事業	圏域自治体合同によるくま川鉄道への支援。	R4.4	R5.3	814	814	圏域自治体が一体となり支援する事により、運行本数の維持等事業継続の一助となった。
6	新型コロナウイルス感染症対策資金利子補給金事業	県が実施する「金融円滑化特別資金」の借入を行った中小企業に対する利子補給。	R4.4	R5.3	879	879	町内8事業者からの申請があり、総額879千円の支給を行い、コロナ禍での資金繰りを支援した。
7	人吉下球磨消防組合コロナ対策事業	人吉下球磨消防組合の救急活動等における感染対策に必要な備品等の購入補助。	R4.7	R5.3	545	500	救急等で人との接触が多い人吉下球磨消防組合職員が使用する備品等を充実させることで感染リスク減少につながった。
8	学校保健特別対策事業費補助金	小学校における感染予防対策のための備品及び消耗品購入補助。	R4.6	R5.2	2,754	1,000	消毒液や感染予防の消耗品費、サーモカメラや空気清浄機などの備品購入費を購入し、感染予防に努めた。
9	学校保健特別対策事業費補助金	中学校における感染予防対策のための備品及び消耗品購入補助。	R4.6	R5.2	1,248	500	消毒液や感染予防の消耗品費、サーモカメラや空気清浄機などの備品購入費を購入し、感染予防に努めた。
10	新型コロナウイルス感染症対策事業	社会教育施設及び社会体育施設の非接触型顔認証温度計等の設置。	R4.6	R4.7	941	800	非接触型顔認証温度計と消毒用ディスプレイの設置により、社会教育施設及び社会体育施設での感染症防止対策に供した。
11	デジタル田園都市国家構想推進交付金	観光客の動向を位置情報システムを利用・可視化・データ化し、そのデータを元に誘客力の高い広告を作成、展開した。	R4.7	R5.2	29,986	12,621	GPSによる人流データを活用し、有効な広告を発信したことで、観光協会HP閲覧数、LINEアプリ登録者数、人吉海軍航空基地資料館入館者数が増加した。
12	デジタル田園都市国家構想推進交付金	農家の農作業の負担軽減のため、スマート農業を推進しロボット芝刈機を整備。	R4.7	R5.3	5,903	2,400	ロボット芝刈り機5台を導入し、実証実験を行った。労働力の負担軽減につながり町単独事業を創設した。令和4年度に6台、令和5年度に3台の導入普及が出来た。
13	全世帯商品券配付補助事業（物価高騰対応分）	原油価格、物価高騰に直面する生活者や事業者の支援を目的に、町内での買い物や飲食などの経済活動に対する積極的な取組みとして、町内全世帯に商品券の配付を行った。No.27事業の同名事業と一体として実施。	R4.6	R4.12	50,625	50,625	発行した商品券の98.7%（58,922千円）が換金され、コロナ禍における町内事業者及び町民生活を支援した。

No	事業名	事業の概要	事業 始期	事業 終期	総事業費 (千円)	うち交付金対象事業費 (千円)	実施状況・効果
14	情報技術導入 推進等支援事 業	I C T技術を持った人材の 育成や、サテライトオフィ スの誘致等を行うため、錦 町と外部専門家によるプロ グラムを立ち上げ、協働し てプログラムを推進する。	R4. 4	R5. 3	6, 758	6, 758	新型コロナ禍における首都圏企業 のテレワーク導入状況の把握やI T関連企業が求める人材、クラウド ソーシング業務のニーズ調査等 を実施。専門人材活用における迅 速な情報収集により業務効率化が 図られた。また、町内事業者と連 携した新たな人材育成プログラ ムの構築や町内における情報技術 の導入に係る効果的な推進、デジ タル社会に対応する総合計画の素 案策定等まちづくりに係る施策や 戦略策定に寄与した。
15	在宅用パソ コン購入	テレワークの環境整備のた めの在宅用パソコン購入。	R4. 6	R4. 11	674	673	自宅に待機する濃厚接触者との 連携や庁舎内のスペースを有効活 用した業務等、職員同士の接触す る機会を減らす事が出来、感染リ スクの低減に繋がった。
16	共通税務シ ステム改修	QRコード納付書対応の共通 税務システムの改修を行 い、対面することなく税の 納付が可能となる環境整 備。	R4. 9	R5. 3	2, 827	2, 700	令和5年4月に全国一斉運用開始。 運用開始に向けて、接続試験を実 施。
17	給食センター コンテナ室空 調設置工事	空調機を設置し換気機能を 向上させ、狭い空間での作 業時の新型コロナウイルス 感染症の感染防止を図っ た。	R4. 9	R4. 11	1, 251	1, 100	コンテナ室に空調機1台を新規に 設置したことにより、換気機能を 向上させ、高温となる空間での作 業時における衛生管理及び感染防 止の一助となった。
18	保育対策総合 支援事業費補 助金	保育施設への感染対策に要 する経費の補助。	R4. 4	R5. 3	2, 900	1, 450	コロナ感染対策を行う6施設に対 し、時間外での消毒作業等による 人件費のかかりまし経費や消毒用 アルコール液等の備品等購入に要 する費用を補助することによって 感染拡大抑制に寄与した
19	くらんど市20 周年記念イ ベント事業補 助金	売上げが減少している農家 等を支援するため、道の駅 錦創業20周年行事の補助。	R4. 10	R5. 3	1, 000	1, 000	コロナ禍でイベント等が減ってい る中、屋外イベントを開催。検温 や消毒、パーテーションの設置 等、コロナ感染対策を行いながら イベントを実施した。来客者数は 想定を大幅に上回り、隣接する農 産物直売所は、2月史上最高売上 げを更新し、同敷地内のレストラ ンは過去最高売上げとなり、農家 や事業者等の支援につながった。
20	時短要請協力 金（第6波 分）	新型コロナウイルス感染症 第6波に係る営業時間短縮 要請の協力金。	R4. 9	R4. 11	6, 306	6, 306	町内飲食店30店舗が時短要請の協 力に応じ、その協力金の10%を町 が負担したもの。
21	小規模事業者 持続化補助金	新型コロナウイルス感染症 の影響により売上が減少し ている町内事業者の経営支 援を行った、国の補助金へ の上乗せ。	R4. 4	R5. 3	235	235	町内2事業者からの申請があり、 総額235千円の支給を行い、コロ ナ禍での事業継続を支援した。
22	テニスコート 改修事業	学校活動の縮小や外出の減 少により運動機会が減って きているため、中学校内に あるテニスコートを人工芝 へ改修することにより、部 活動やジュニアクラブチー ムの活動、町民の運動機会 を確保。また、錦旗ソフト テニス大会などの各大会 を、密を避け感染対策を行 いながら実施できるための 環境整備を行った。	R4. 9	R5. 3	34, 760	32, 954	感染対策を行いながら、部活動や ジュニアクラブチームの活動、町 民の運動する機会に繋がった。

No	事業名	事業の概要	事業 始期	事業 終期	総事業費 (千円)	うち交付金対象事業費	実施状況・効果
						(千円)	
23	秋フェス補助 事業	錦町商工会が主催する町内 飲食事業者を中心とした物 産イベントに対して、出店 者及び来場者の新型コロナ ウイルス感染症の感染リス ク低減のための必要経費の 補助。	R4.10	R5.2	922	922	コロナ禍でイベント等が減っている 中、コロナ感染症対策として パーティションの設置、アルコー ル消毒等の対策を講じながら、屋 外イベントを実施。全体売上げ約 390万円となり、飲食をはじめと する事業者の売上向上及び地域活 性化に寄与した。
24	錦町畜産経営 継続支援事業 (重点交付金 分)	物価高騰に直面し経営が ひっ迫している畜産農家に 対し、経営継続を目的とし た支援金の給付。No.25事 業の同名事業と一体として 実施。	R4.11	R5.3	42,486	42,486	町内畜産農家107経営体から申請 があり、総額47,320千円の支給を 行い、肥料、飼料、資材等の高騰 における経営状況悪化に対する一 助となった。
25	錦町畜産経営 継続支援事業 (通常分)	物価高騰に直面し経営が ひっ迫している畜産農家に 対し、経営継続を目的とし た支援金の給付。No.24事 業の同名事業と一体として 実施。	R4.11	R5.3	4,834	4,804	町内畜産農家107経営体から申請 があり、総額47,320千円の支給を 行い、肥料、飼料、資材等の高騰 における経営状況悪化に対する一 助となった。
26	新型コロナウ イルス感染症 対策地域公共 交通事業者支 援事業(原油 価格・物価高 騰対応分)	圏域自治体合同によるくま 川鉄道への支援。	R4.4	R5.3	814	814	圏域自治体が一体となり支援する 事により、運行本数の維持等事業 継続の一助となった。
27	全世帯商品券 配付補助事業 (通常分)	原油価格、物価高騰に直面 する生活者や事業者の支援 を目的に、町内での買い物 や飲食などの経済活動に対 する積極的な取組みとして 、町内全世帯に商品券の 配付を行った。 No.13事業の同名事業と一 体として実施。	R4.6	R4.12	13,192	13,192	発行した商品券の98.7% (58,922 千円) が換金され、コロナ禍にお ける町内事業者及び町民生活を支 援した。